



学校だより

平成 31 年 4 月 5 日

No.1 4 月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

健康で輝く子

校長 荒井 健

今年もまた桜の季節を迎えました。保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年度は、平成30年度、創立50周年と言う節目の年でした。様々な記念事業をはじめ、本校の教育活動へご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

3月19日に挙行された第50回卒業式は、6年生一人ひとりの成長を感じられる感動的な式となりました。6年生全員が主役の「卒業式」という作品が仕上がるまでに、保護者の皆様をはじめ、どれだけ多くの方々の想いがこめられてきたことでしょうか。式の最後、卒業生退場のシーンでは、退場する子どもたちの姿に、数えきれないほど多くの方々の名前が重なって流れていくような…、まるで、映画のエンドロールをみているような感覚にとらわれました。学校を代表して、立派な態度で式に参列した5年生も、今年度は、いよいよ最上級生。しっかりとバトンを受け継ぎ、学校全体を力強くリードしてくれることと期待しています。それぞれ1学年進級した2～5年生や、今日から小学校生活をスタートさせる新入生のこれからの成長も楽しみです。

さて、学校に来校された時に、正門と通用門にある立て看板を皆さまご覧になっていることと思います。



これは、港北区長を委員長とする「港北区社会を明るくする運動実施委員会」が毎年実施している「社会を明るくする運動標語コンクール」で、平成30年度優秀作品に選ばれた二作品です。

「認め合おう 互いの良さや その個性」
(鈴木咲奈さん 昨年度5年生)
「ありがとう その一言で 笑顔さく」
(岡田 葵さん 昨年度5年生)

こんな素敵な言葉が、学校の入り口で、子どもたちをはじめ、来校する全ての人々を迎えています。この言葉のような気持ちや態度を学校全体に広げ、子どもたち一人ひとりが安心して自分らしさを発揮し、笑顔で活躍できる雰囲気を作りたいと思っています。

さあ、5月からは、年号が新しく「令和」になります。本校も、50周年と言う節目の年を終え、51年目という新たなスタートの年を迎えました。今年度も、「健康でかがやく子」の学校目標のもと、6年間を視野に入れた地道な教育活動を一日一日積み重ねてまいります。

今年度も保護者・地域の方々に本校教育活動へのサポートをお願いする機会が数多くあることと思います。お力添えいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。